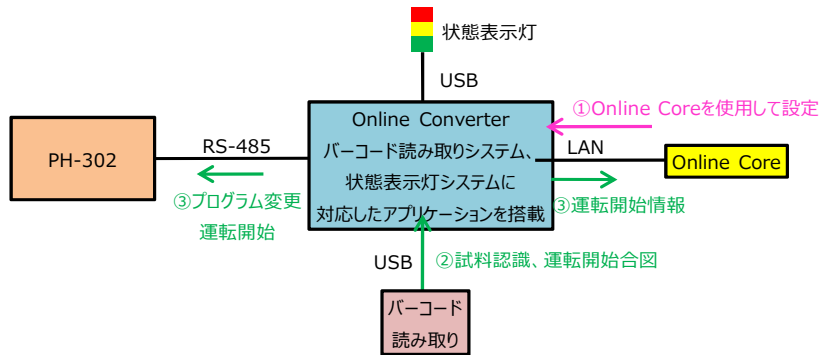


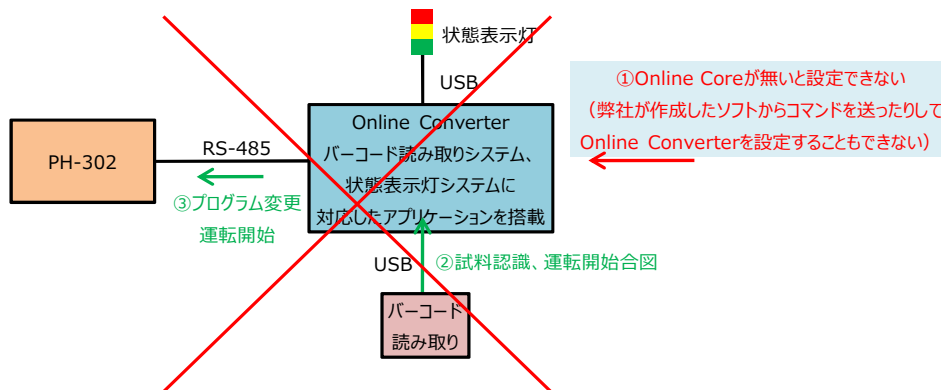
システムイメージ

Online Converterの標準的使用方法としては、専用ソフトをインストールしたOnline ConverterにOnline Coreを使用して設定する。



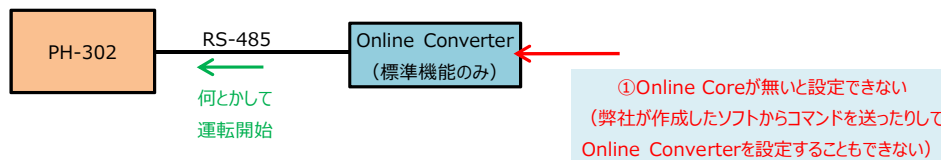
確認①

Online Coreが無いと、Online Converterが専用ソフトをインストールしていても設定できないので、この運用は出来ない。



確認②

装置本体の操作またはRS-485の別回線からのコマンドなどで運転開始したとしても、Online Coreが無いと、Online Converterの設定ができないので、基本機能も使用できない。



エスベック オンラインコンバーター OnlineCONVERTER

型式：PN5-CN

ネットワーク非対応の環境試験器に
ネットワーク機能を追加

試験器に標準装備されているRS-485端子に接続するだけで
LANへの接続が可能になるネットワークアダプターです。
接続した試験器の稼働状況や遠隔モニターがLANに接続され
たPCのWebブラウザから操作が可能になります。



遠隔モニター Webブラウザで遠隔モニターができます。	異常発生メール 環境試験器に警報が発生した場合、登録されたメールアドレスに警報発生を知らせるメールを配信します。
プログラムパターン編集 試験器のプログラム/パターンを呼び出してWebブラウザ上で編集が可能です。複雑なプログラム/パターンもこの機能を使えば簡単に作成できます。	データロギング・自動転送 一定期間の温度、湿度データを記録することができ、オンラインコアやFTPサーバーへ自動転送することができます。
遠隔操作 Webブラウザからプログラム編集をはじめ試験条件の設定ができ、運転開始・停止などの運転制御の遠隔操作も可能です。	

確認③

Online Converterを変換器としての使用になる場合、TCP/IP通信でOnline Converterにオープンのコマンドを送ると、Online ConverterがそのコマンドをRS-485通信にしてオープンへ送ってくれる。

